

(平成 27 年 11 月試験研究業務月報)

飼料用米の給与によるブロイラーの健全性向上技術の確立

研 究

農林水産省委託プロジェクト研究を開始

当センターでは、今年度から 5 年間の計画で農林水産省の委託プロジェクト研究「飼料用米の給与による畜産物の差別化技術及び家畜の健全性向上技術の開発」に参画し、肉用鶏の腸管免疫を活性化して疾病を予防する飼料用米の給与方法を確立することとしています。

試験用ケージ等を 11 月に自作し、今年度中に粳や玄米、全粒や粉碎など異なる形状と粒度を組み合わせた試験飼料により、腸管免疫を最も活性化させる飼料用米の給餌形態を決定します。



試験飼料を食べて順調に発育するブロイラー